

海森水スキンケア効果がでる目安期間

水やお湯で落とせるメイクをしている、あるいはメイクをしていないのに、カサカサやツツパリ感などを感じる(軽度の肌乾燥状態)場合、海森水スキンケア^{※1}を続けると、早ければ2週間ほど^{※2}で肌自ら皮脂膜・セラミドを作るようになります。肌の調子も落ち着き角質層の水分保持力も高まり、カサカサやツツパリ感が徐々に軽減されていきます。

痒みや痛みが出るほど肌乾燥状態がひどい場合も、海森水スキンケアを2~3ヶ月^{※2}続けることで、徐々に痒みや痛みが軽減されていきます。更に、海森水スキンケアを続けていくと(半年~1年^{※2})、肌自ら皮脂膜・セラミドを作るようになり、カサカサやツツパリ感も徐々に軽減されていきます。

●しっかりメイクをしている方「水やお湯で落とせるメイクに切り替える」

カサカサやツツパリ感など軽度の、または痒みや痛みが出るほど重度の肌乾燥状態を改善し、肌老化を少しでも遅らせたい方は、まずしっかりメイクから水やお湯で落とせるメイク(日焼け止め)に切り替えてください。しっかりメイクを落とすクレンジングや洗顔剤の継続使用は、肌の自然治癒力を疲弊させ、慢性的な乾燥肌を招き肌老化を促進させます。

※1 詳しくは、「海森水・髴水の効果的な使用方法」をご覧ください。

※2 肌の乾燥状態がひどい方ほど、肌の自然治癒力がかなり低下しています。そのため、軽減あるいは改善に時間を要します。また、期間は生活習慣・季節・今までのスキンケア・体調などによって個人差があります。